

2008 年度

科目名 保育原理	対象学科・学年 教育教職3回生	担当者 桜井 智恵子
授業テーマ これからの保育について考える		
授業の概要と目標 現在、子育て環境が変化し、保育所においては、入所児童のみならず、保護者や地域に対する子育て支援が重要課題になっており、保育所や保育士に対する多様な期待・要望が高まっています。そこで、本講義では、保育の目的、歴史、子ども観の変遷、保育思想、外国の子育て、保育士に求められる資質などについて学ぶことを通して、これからの保育を考えることを目標としています。		
評価方法 試験によって評価		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション 2. 保育の本質（1） 3. 保育の本質（2） 4. 保育の目的・目標（1） 5. 保育の目的・目標（2） 6. 保育の方法と形態（1） 7. 保育の方法と形態（2） 8. 保育の方法と形態（3） 9. 保育とあそび（1） 10. 保育とあそび（2） 11. 保育者の資質（1） 12. 保育者の資質（2） 13. 保育者としての成長 14. 保育者としての成長（2） 15. 中間まとめ 16. 子ども観と子どもの権利（1） 17. 子ども観と子どもの権利（2） 18. 保育思想（1） 19. 保育思想（2） 20. 保育思想（3） 21. 保育制度・政策（1） 22. 保育制度・政策（2） 23. 保育制度・政策（3） 24. 諸外国の保育（1） 25. 諸外国の保育（2） 26. 子育て支援（1） 27. 子育て支援（2） 28. 子育て支援（3） 29. まとめ 30. 試験		